

みやぎの環境を守り育て、受け継ぐ

県では、平成23年度から「みやぎ環境税」を導入し、地球温暖化防止や森林環境の保全、「環境立県みやぎ」を支える人材の育成などの事業に継続的に取り組んでいます。

「みやぎ環境税」を活用してこれらの事業に取り組まれた方々の声をご紹介します。

木質バイオマス活用拠点形成事業 ボイラーや生かし菊栽培



木質バイオマスボイラーに木材を入れ
木質バイオマスボイラーに木材を入れ
木質の準備に取り掛かる後藤組長

木質バイオマス活用拠点形成事業で、松野三枝子さん(南三陸町人谷鎌石の「農漁家レストラン 松野」)が、農産加工を営んでいます。松野さんは、農産加工を営んでいた板橋造り平屋を広げ、約60坪を離れた人が町に戻ってきた時、ゆっくりできる場所を提供したいと考え、平成26年1月に開店しました。板橋造り平屋を広げた衣類やつて来た復興事業の関係

県では、みやぎ環境税を充て事業者が行う木質燃料利用施設の整備に対して支援している。南三陸町や氣仙沼市、石巻市など、菊の生産農家8人組合も県の支援を受けた事業者の一つだ。

組合は平成25年度に県が費用の2分の1(上限1000万円)を補助する制度を利用して木質バイオマスボイラーを導入し、料は山林などに放置された未利用の木材。燃料費の大幅な

県民の森施設改修事業 木でぬくもり、展示も充実

木でぬくもり、展示も充実。木質バイオマスボイラーを導入して、燃費が約5分の1程度で済むようになった。満タンで済むようになら、1週間は燃料を追加する必要はない。排煙淨化機能も備えているので煙も出ません。荷している。「以前のボイラーでは10日ごとに約2000kgの重油を消費していましたが、木質バイオマスボイラーに切り替えたら、燃料費が約5分の1程度で済むようになら、1週間は燃料を追加する必要はない。排煙淨化機能も備えているので煙も出ません。荷している。」と後藤組長は強調する。



床や壁など内装に木質を用いて温かさを
演出した県民の森の中話を語る

県では、木でぬくもり、展示も充実。木質バイオマスボイラーを導入して、燃費が約5分の1程度で済むようになら、1週間は燃料を追加する必要はない。排煙淨化機能も備えているので煙も出ません。荷している。「以前のボイラーでは10日ごとに約2000kgの重油を消費していましたが、木質バイオマスボイラーに切り替えたら、燃料費が約5分の1程度で済むようになら、1週間は燃料を追加する必要はない。排煙淨化機能も備えているので煙も出ません。荷している。」と後藤組長は強調する。

県では、木でぬくもり、展示も充実。木質バイオマスボイラーを導入して、燃費が約5分の1程度で済むようになら、1週間は燃料を追加する必要はない。排煙淨化機能も備えているので煙も出ません。荷している。「以前のボイラーでは10日ごとに約2000kgの重油を消費していましたが、木質バイオマスボイラーに切り替えたら、燃料費が約5分の1程度で済むようになら、1週間は燃料を追加する必要はない。排煙淨化機能も備えているので煙も出ません。荷している。」と後藤組長は強調する。



床や壁など内装に木質を用いて温かさを
演出した県民の森の中話を語る

●既存住宅省エネルギー改修促進事業

概要:平成11年省エネルギー基準による窓改修や断熱材施工に対する助成
助成内容:施工費用の10% (上限額: 窓10万円、断熱材25万円)
※施工前に申請が必要です。

※1 助成の対象となる要件など詳しくは、県環境政策課ホームページ(<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kankyo-s/>)をご覧いただくか下記にお問い合わせください。

※2 いずれの事業も平成28年度も継続する予定ですが、助成内容や要件を変更する場合があります。

「みやぎ環境税」を活用した助成制度の一部をご紹介します(一般向け)

●既存住宅省エネルギー改修促進事業

概要: 平成11年省エネルギー基準による窓改修や断熱材施工に対する助成

助成内容: 施工費用の10% (上限額: 窓10万円、断熱材25万円)

※施工前に申請が必要です。

※1 助成の対象となる要件など詳しくは、県環境政策課ホームページ(<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kankyo-s/>)をご覧いただくか下記にお問い合わせください。

※2 いずれの事業も平成28年度も継続する予定ですが、助成内容や要件を変更する場合があります。

●住宅用太陽光発電システム補助金事業

概要: 居住する住宅へのシステム設置に対する助成
助成内容: 6万円(定額)



※施工前に申請が必要です。

※1 助成の対象となる要件など詳しくは、県環境政策課ホームページ(<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kankyo-s/>)をご覧いただくか下記にお問い合わせください。

※2 いずれの事業も平成28年度も継続する予定ですが、助成内容や要件を変更する場合があります。

●低炭素型水ライフスタイル導入支援事業

概要: 洗浄槽整備区域などで、(2口以上)の整備に対する助成

助成内容: 6万円(定額)

※今年度の受付は終了しました。

※施工前に申請が必要です。

※1 助成の対象となる要件など詳しくは、県環境政策課ホームページ(<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kankyo-s/>)をご覧いただくか下記にお問い合わせください。

※2 いずれの事業も平成28年度も継続する予定ですが、助成内容や要件を変更する場合があります。

●県産材利用エコ住宅普及促進事業

概要: 県産木材を使用した新築住宅に対する助成

助成内容: 50万円(上限)

※施工前に申請が必要です。

※1 助成の対象となる要件など詳しくは、県環境政策課ホームページ(<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kankyo-s/>)をご覧いただくか下記にお問い合わせください。

※2 いずれの事業も平成28年度も継続する予定ですが、助成内容や要件を変更する場合があります。

■企画・県広報課 ◎お問い合わせ / 県環境政策課 022(211)2661

県からのお知らせ

宮城大学 平成28年度前期科目等履修生募集

県民の皆さんと学生と一緒に4月開講の講義を履修できる科目等履修生を募集します。

●募集期間 / 2月15日(月)~26日(金)
●募集要項 / 下記ホームページからダウンロードまたは下記へ問い合わせ

○宮城大学大和キャンパス(看護学部・大学院・事業構想学部・大学院)
□022(377)8312

〒981-3298 黒川郡大和町学苑1-1

○宮城大学太白キャンパス(産業学部・大学院)
□022(245)1025

〒982-0215 仙台市太白区旗立2-2-1

http://www.myu.ac.jp

○県私学文書課 □022(211)2295

福祉のしごと面談会

介護・看護・保育などの福祉関係の職業について、直接、採用担当者と面談できます。福祉関係への就職を希望する方や福祉の職業についての情報は、ぜひご参加ください。

●参加事業所 / 福祉関連事業所約20社

●日時 / 3月3日(木)午後1時~4時

●場所 / サンプラザホテル3階

●持物 / ハローワーク登録者はハローワークカードまたは雇用保険受給資格者証、それ以外の方は持たない

●費用・申し込み・無料・不要

○ハローワーク仙台 □022(299)8821

○県福祉人材センター □022(262)9777

○県社会福祉課 □022(211)2519

民間非営利活動のために県の施設を貸し付けます

県では、NPOの活動を支援するため、県が所有する遊休施設をNPOの活動拠点として貸し付けており、現在仙台市内と白石市内にある3施設について、借受団体を募集しています。

●募集期間 / 3月4日(金)

※資格要件、応募方法など詳しくは、下記へ

※